



仲亀恭平 委員長

直接インタビューに伺い「広聴」の大切さを実感した一年でした。市民の生の声を聴くことこそが、議会だより制作の原点だと改めて実感しています。取材に快く応じてくださった各団体の皆様に、心より感謝申し上げます。



村瀬 旬 副委員長

多くの市民に見ていただける為に、特集記事の取材で各団体等と直接対話できた事は良かったと思う。これからも、多くの団体と接し、議会に興味を持つ市民を増やしていきたいと思う。



近藤千鶴 委員

市民活動にスポットライトを当て、直接声をうかがえたことが何よりの収穫でした。これからも現場の声を大切に、議会だよりへつなげてまいります。お気軽にお声がけしてください。



平下尚己 委員

議会だより編集委員として1年間、市民目線で伝わる紙面づくりに努めました。現場の声を大切に、議会をより身近に感じていただけるよう、分かりやすい広報を心がけて取り組ませていただきました。



山藤陽子 委員

「見える」議会だよりを目指し、興味を持っていただけるように委員で時間をかけて議論しています。市民の皆様から「わかりやすくなった」とたくさん声をいただき、ありがとうございます。今後も「市民目線」で編集していきます。



稲葉晃司 委員

議会だより編集委員として、見やすさと、わかりやすさと、面白さを意識して取り組んでまいりましたが、なかなか思うようにはいかないのが率直な感想であります。多くの市民の皆さんに読んでいただき少しでもためになれたら幸いです。

編集後記

(仲亀恭平委員長)

パッと見て内容が伝わるよう写真やイラストを多用し、特集では最大予算621億に対する全議員の想いを掲載。情報をわかりやすく市民の皆様へ届ける工夫を凝らしました。